

本庁エリアにおける新中学校の位置について

項目	駒王中	平沢中	助川中	中小路小
校舎	H15.2 月	建て替えが必要	本館・西学館の建て替えが必要 (H25.7 東学館)	建て替えが必要
	(延床面積) 約 8,700 m ² (教科教室のため普通教室が不足)	(必要面積) 約 7,000 m ² ※ 1	(延床面積) 約 7,000 m ²	(必要面積) 約 7,000 m ² ※ 1
体育館	平成 5 年 8 月 (1,246 m ²)	平成 24 年 3 月 (1,458 m ²)	平成 6 年 10 月 (1,320 m ²)	建て替えが必要
敷地面積	①学校 15,141 m ² (うち運動場 8,394 m ²)	①学校 26,191 m ² (うち運動場 11,815 m ²) ②高鈴少年広場 14,999 m ² 41,190 m ²	①学校 25,493 m ² (うち運動場 11,000 m ²)	①学校 19,724 m ² ②中小路幼稚園 2,782 m ² 22,506 m ²
	資料 5	資料 5	資料 5	資料 5
借地	借地率 ①学校：約 17%	借地率 ①学校：約 31% ②高鈴少年広場：約 97%	なし	なし
	借地料 ①学校：3,389,464 円/ 年	借地料 ①学校：6,510,023 円/ 年 ②高鈴少年広場：11,650,764 円/年		
通学距離	資料 6－1	資料 6－2	資料 6－3	資料 6－4
新たに想定される課題	運動場が狭隘で学校行事や部活動に支障	高鈴少年広場の既利用者への対応	運動場が狭隘で学校行事や部活動に支障	運動場が狭隘で学校行事や部活動に支障
校舎配置図 (イメージ図)	資料 7－1	資料 7－2 (高鈴少年広場を含む)	資料 7－3	資料 7－4 (中小路幼稚園を含む)

※ 1 校舎の必要面積は、「普通学級 18 学級＋特別支援学級 4 学級」で試算
(その他)
・校舎を 4 階建てにすることは可能。但し、日照問題などで法的制限を受ける可能性あり。